



市立小・中学校で入学式

4月7日、市内にある30の小学校と11の中学校で、それぞれ入学式が行われました。中野小学校と坂井原小学校が統合し、新設校としてスタートした久井南小学校では、新入生8人の子どもたちが、上級生や保護者たちから、拍手で迎えられました。うれしさと恥ずかしさが入り交じった表情を見せていましたが、担任の若松明子先生から、名前を呼ばれると、「はい!」と大きな声で、元気よく答えていました。今年度は、小・中学校合わせて、1,615人の児童・生徒が入学しました。新入生の皆さん、おめでとうございます。



上級生たちが迎える中で、
1年生の皆さん
恥ずかしそうに入場する新

県立広島大学との連携をより強化



連携・協力しながら、まちづくりを進めます! 協定書に署名した後、握手を交わす五藤市長と赤岡学長

4月7日、これまで培ってきた県立広島大学との連携・協力の実績を基盤として、さらに綿密かつ組織的な連携・協力体制をつくるために、包括的連携・協力に関する協定書の調印式が、三原国際ホテルで行われました。調印式には、五藤市長や助役、県立広島大学の赤岡功学長、副学長などが出席し、観光振興や産業活性化による地域経済の発展や保健・医療・福祉の向上、住民と行政の協働の推進など6項目を、まちづくりにいかしていく協定が結ばれました。この協定の有効期間は、3年間で、それぞれが有する資源をいかしながら、地域課題の解決や住みよいまちづくりの推進、地域に根ざした教育・研究の充実と地域社会への貢献を図ります。

本郷学校給食共同調理場の完成式

4月10日(月)、本郷学校給食共同調理場の完成式が、市議会議員や関係者など約70人を集めて行われました。式では、五藤市長が「安全で衛生的な食の提供と地産地消の推進を図ります」とあいさつしました。この調理場では、1日1,500人分の給食を調理することができます。また地域社会との連携を図るため、子どもたちや地域のみなさんが利用できるよう、調理実習用の研修室も設けています。配食は、4月20日(木)から本郷中学校など本郷町内の小・中学校5校へ、また9月からは、高坂、小坂、沼田、沼田西、小泉小学校の合わせて10校に拡大していきます。



一日1,500人分の給食を調理でき、9月からは市内10校に配食します

嘱託員を募集

内容 市営住宅の滞納整理
 任用期間 来年3月31日(土)まで
 募集人数 1人
 賃金 日額 6,360円(1日6時間)
 申し込み・問い合わせ 31日(水)までに、履歴書を用意して、建築課(☎0848⑥7120☎0848④6057)へ